

物販運動

5・28三里塚

組織破壊粉碎

5・6月方針を徹底

第九回拡大支部代 第十九回執行委員会

で決定

動労千葉は、五月一日第九回拡大支部代表者会議、同日第十九回執行委員会を開催し、四・一三〜一七春闘ストライキを中心とする四月闘争の圧倒的勝利を確認するとともに、当面する五〜六月方針を決定した。全組合員は、動労千葉の新たな十年を創造する緒戦としてこの五〜六月方針を受けとめ、全力で決起するよう訴える。

闘えないのではないかと、いう疑問がすでに爆発し始めている。われわれはこうした情勢に应变、「動労千葉のよりに闘おう」と訴えていくべきだといえる。その決定的チャンスなのである。

同時に、物販は、解雇者、処分者を守りぬく財政基盤の確立にむけた重大な闘いなのである。第二に、危機を深める竹下を完全に打倒する闘いへと全力で決起しなくてはならない。

この五〜六月における最大の課題は、物販運動の前進をもちとるために全力をもって決起していかなくてはならないということである。

竹下は辞任を表明して以降、「八九年度予算」自民党単独採決、東南アジア外交などを強行し、完全に開き直っている。われわれは、この支配階級どもの反動的開き直り、戦後民主主義を完全に破壊する暴挙に全力で立ち向かわなくてはならない。

物販運動を元運動の前進を！

五・二八三里塚へ！

この五〜六月、五・二八三里塚を中心として、

船橋・千葉市長選、参院選(ダブル選挙?)を焦点として全力で決起しなくてはならない。

五・二八三里塚へ！

JR千葉支社は、北海道・九州から広域採用された清算事業団の労働者四五名中三五名を強制出向へとおいやった。また、CTC指令、京葉線全面開業準備なども利用し、組織破壊攻撃を強めている。

われわれは、この不当な攻撃を断じて許すことなく闘い抜かなくてはならない。われわれは、どんな些細な攻撃でも敵の意図をしっかりと見抜き、全力で反撃しなくてはならない。敵の攻撃の一事が万事、「動労千葉をぶつつぶす」という視点か

この五〜六月闘争こそ、「反合・運転保安確立、清算事業団闘争勝利」の重大な闘いへ向けたステップである。同時に、こ

組織破壊攻撃を打ち砕け!

動労千葉・国労をつぶすためには、革マルの方針を全面的に受け入れ、あらゆる機会を利用する。これが現在の労務政策の実態なのだ。

われわれは、この不当な攻撃を断じて許すことなく闘い抜かなくてはならない。われわれは、どんな些細な攻撃でも敵の意図をしっかりと見抜き、全力で反撃しなくてはならない。敵の攻撃の一事が万事、「動労千葉をぶつつぶす」という視点か

十周年記念レセプションでの来賓の方々のごあいさつ
 千葉県交運・岡野氏
 分割・民営化反対闘争に対する大量な不当処分を立派に克服して今日を迎えたことに敬意と尊敬の念を抱きます。千葉県交運も今後出来る限りの支援体制をとりたいと思います。

全金千葉地本・安藤書記長
 JR側は「除せき期日」にひっかけ、地労委却下をせまっている。門前払いをしようとしている。われわれは、この攻撃を完全に論破できると考え、十二名の問題については本格的審議を迫っている。

そうならば十二名不採用の不当労働行為性はますますはつきりする。勝利命令が出れば社会的に正義の主張だ。それを実質的なものに結びつけるには、清算事業団支部の闘いが第一だ。それに次いで動労千葉の闘いが重要になる。(安藤さんは千葉地労委・労働側委員として活躍されております。)

らしかけられているのだ。この五〜六月、この三つを中心とした方針を全力で貫徹しようではないか!

この五〜六月闘争こそ、役員・活動家は全組合員の総力を結集し、五〜六月勝利のために全力で決起しようではないか!

恥場で、地域に、全国へ、物販のとりくみを強めよう